

2026年10月19日（月）

室蘭製作所で大型ジブクレーン完成披露式典を行いました

函館どつく株式会社（代表取締役社長：服部 誠、以下「当社」）は、室蘭製作所（室蘭市祝津町）において、従来の80トン型ジブクレーンを最大吊り能力120トンの新型ジブクレーンへ更新し、2026年10月16日（金）に完成披露式典を執り行いました。

式典には、室蘭市の青山剛市長をはじめ、地元自治体・港湾・企業関係の皆様など多数のご来賓にご臨席を賜ったほか、地元・清泉幼稚園の園児の皆さんも参加しました。開会にあたり服部社長があいさつを述べ、ご来賓を代表して青山市長よりご祝辞を頂戴しました。式典では、テープカットや初荷役のほか、クレーンを巡回させ、クレーン背面に描かれた室蘭市のブランドマーク「MY 室蘭マーク」をお披露目する演出も行われ、会場を沸かせました。

本クレーンは最大吊り能力120トン、高さ62m（最大88m）、総重量700トンを誇る、同製作所最大の荷役設備であり、船体ブロックや橋梁など大型構造物の製作能力を大きく高める設備です。当社は、この稼働を新たな一歩とし、安全を最優先に、品質と生産性の向上、そして地域産業の発展に貢献してまいります。



主なクレーン諸元

最大吊り能力：120トン／高さ：62m（最大88m）／

ジブ長さ：59m／総重量：700トン／最大稼働半径：60m／

巡回範囲：360度／製作期間：約9か月



テープカットの様子（右から3人目が青山市長）



クレーン背面に描かれた「MY 室蘭マーク」

**HAKODATE
DOCK**

北海道から世界へ。ここにしかない「ものづくり」。